

科目名			授業の種類		授業担当者
実習デザイン			演習		宮原 千秋
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1	1	30	15	後期	幼免:必修 保育士:選択
〔授業の目的・ねらい〕					
1. 幼稚園実習の意義・目的を理解する。 2. 実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする。 3. 実習施設における子どもの人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。 4. 実習の計画、実践、観察、記録、評価の方法や内容について具体的に理解する。 5. 実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。					
〔授業全体の内容と概要〕					
1. 幼稚園実習の意義 (1) 実習の目的 (2) 実習の概要 2. 実習の内容と課題の明確化 (1) 実習の内容 (2) 実習の課題 3. 実習に際しての留意事項 (1) プライバシーの保護と守秘義務 (2) 実習生としての心構え 4. 実習の計画と記録 (1) 実習における計画と実践 (2) 実習における観察、記録及び評価 5. 事後指導における実習の総括と課題の明確化					
〔受講上の注意事項〕					
・授業開始時刻の厳守 ・提出物期限の厳守					
〔使用テキスト〕			〔評価基準〕		
・幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領<原本>(チャイルド本社)			・受講態度・幼稚園実習関連提出物		
幼稚園教育要領解説(文部科学省)					
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目		授業内容		
1	オリエンテーション		実習の意義と目的		
2	実習の内容と留意事項		事前打ち合わせについてや実習への心構えについて		
3	教育実習事前準備Ⅰ		実習の指導計画作成と事前準備		
4	教育実習事前準備Ⅱ		実習の指導計画作成と事前準備		
5	実習のまとめ		実習報告書作成と報告会の準備		
6	実習報告会		実習を具体的に振り返り課題を明確化する		
7	領域研究Ⅰ		領域「健康」について		
8	領域研究Ⅱ		領域「人間関係」について		
9	領域研究Ⅲ		領域「環境」について		
10	領域研究Ⅳ		領域「言葉」について		
11	領域研究Ⅴ		領域「表現」について		
12	教材の研究と指導計画Ⅰ		小麦粉粘土の性質を知り素材研究をする。保育にどのように活かすか指導計画を立て実践する。		
13	教材の研究と指導計画Ⅱ		身の回りにあるものの素材研究する。保育にどのように活かすのか指導計画を立て実践する。		
14	教材研究と指導計画の振り返り		それぞれの研究の振り返りとまとめ		
15	まとめ		実習の総括と自己評価		
実務教員としての経歴		幼稚園教諭として幼稚園に勤務8年（うち認定こども園で主幹保育教諭として1年）			
実務経験と授業の関連		幼稚園教諭としての経験を活かし、保育者を目指す学生たちに必要な知識と技術を養う。			